

中央会 おかやま

連 挑 感 ～連携・挑戦で感動の先駆者たれ～

組合活性化情報

岡山県中央会 web site <https://www.okachu.or.jp>

E-mail chuokai@okachu.or.jp

2023
November Vol.745

INDEX

Leader's「i」岡山きりゅう企業組合……2～3p

中央会の取組紹介ほか……4～7p

がんばる組合の紹介……8～11p

情報連絡員レポート……12～14p

インフォメーション……15p



ジビエを有効活用して山と人、
人と産業を繋いでいきます



代表理事
山本 稔 氏

リーダーズ「アイ」

岡山きりゅう企業組合 代表理事
株式会社起立製作所 代表取締役

山本 稔氏

中央会おかやま 2023年11月号

2

ジビエを有効活用して山と人、
人と産業を繋いでいきます

■組合の概要について教えてください

2011年にLED特許商品の代理店として組合を設立し、事業を始めました。その直後から海外の安価なLED製品が台頭し売上が低迷。新分野進出を考えていたとき、私と個人的に縁のあった兵庫県猟友会の方から「駆除した鹿を有効活用できないか」との相談を受け、これをきっかけにペットフード用ジビエ肉の卸売り販売を開始しました。

当初は、鹿を解体（二次処理）して鹿の肉を切り出した「枝肉」を仕入れ、そのまま飼料問屋やドッグフードメーカーに卸売りするだけでしたが、順次加工機を導入して犬用おやつを製造・販売するようになりました。ペットフードブランド「a i a n（あい庵）」としてジビエ肉を中心に鹿肉・猪肉・七面鳥肉・カンガルー肉・魚肉などの原材料も取り入れてレトルト製品の製造も行っています。

現在は関連会社の株式会社起立製作所と一緒にペットフードの製品開発と販売を行っています。また、鹿革を使った皮革製品の開発も行っており、来年度からは組合で皮革製品を取り扱い、株式会社起立製作所でペットフードの販売を行っていくようすみ分けをしていく予定です。

■ジビエを取り巻く現状と課題について教えてください

私たちの住む岡山県や近県では、例外なく鹿や猪など

の野生獣に農作物を荒らされ、山や森の生態系まで壊してしまう「獣害」という課題に直面しています。

獣害に対する課題として、生態系保全のため全国で年間数十万頭の鹿が駆除されており、その約9割が有効活用されず廃棄されています。その費用だけでも莫大な金額がかかっています。鹿肉をレストランに販売するにも、鹿肉の認知度が低く適正価格での取引ができていません。また、狩猟者である猟友会のメンバーの高齢化が進み、地域により捕獲と被害の格差が広がっており、ジビエに関する課題は山積しています。

そこで当組合ではジビエのファンを増やし、ジビエ肉を食べ、ジビエレザー製品を使い、廃棄される鹿を減らし、いただいた命を余すところなく使うことで、命を繋ぐサイクルになると考えました。

まず、鹿肉をペットフードとして活用できるように、鹿肉処理場と連携して肉の管理を徹底して行いました。また、ペットフード以外にもジビエファンを増やすため、まさにわ日本蜂蜜企業組合が主催する肉フェスなどにも参加し、鹿肉の美味しさ、栄養の有効性を訴えるため鹿肉の竜田揚げなどをお客さまに提供し、ジビエのPRを行ってききました。

当組合は肉を生産している業者でも肉の処理場でもな



ジビエ肉を使ったペットフード



組合ホームページ



い中間卸売り業者のような立場です。一般的な肉の流通ルートに比べ、ジビエ肉は流通ルートが長くコストがかかります。そのような現状を打開するために組合でジビエ肉の製造販売を行うことで、製品への付加価値を高め、外部のECショップを利用し、一般顧客への直接販売を開始しています。また組合ブランド製品のPRをするために、中央会が実施するWebネットワーク構築支援事業を活用して、組合のホームページを作成しました。あとはホームページへカート機能を追加すればECサイトへの移行が可能になります。引き続き、ジビエ製品のPRを行っていかうと考えています。

■現在力を入れている取組は何ですか

ジビエ肉の他にジビエレザーを使った皮革製品の開発にも力を入れています。

私たちは5年ほど前から、北海道にある事業者をはじめとする4事業者と共同で鹿革の有効活用の方法を模索し、ビジネスに繋げるための皮革推進事業を行って参りました。共同4団体「LEATHERCATION（レザークション）」という北海道のエゾ鹿を主体に鹿革製品を製造販売するブランドを立ち上げました。また、今年より、本州鹿を主体とした新ブランド「FUFU（イフー）」を立ち上げる計画もしています。「FUFU」では本州鹿革と日本の伝統産業を組み合わせ、これまでにない新製品の発表を行う予定です。

■鹿革の魅力について教えてください

鹿革の魅力というのは、牛革などと比べ、表面がきめ細かく、軽く、通気性、保湿性に優れた革です。鹿は皮膚の組織に皮脂を多く含んでいるため、オイルやクリームを塗る毎日のお手入れはほとんど必要ありません。また、野

生の鹿の皮を使用していますので、生きていく中で怪我や喧嘩の跡がついていることもあります。無理に取り除くことはせず、自然そのまの姿を活かすようにしています。

そういった鹿革の魅力を活かすため、中央会の組織力強化支援事業を活用して、鹿革を使った皮革製品を試作開発しました。その皮革製品を皮切りにトートバッグやサコッシュをラインナップに加え、来年度から皮革製品の販売を計画しています。また、革細工をする方向けに鹿革などの革素材も販売しようと計画しており、幅広い方へ鹿革を手にとらせていただき、鹿革をはじめとするジビエのファンを増やせていけたらと考えています。

■代表理事として心がけていることはなんですか

企業組合は、同じ業界・分野の事業者や個人が集まって事業活動をする場と認識しています。こうした交流の場を通じて、情報共有やネットワーキングが行われ、新しいビジネスチャンスや協力の機会が生まれてきます。

私は組合に集まるたくさんの情報を精査しながらビジネスとして具体化する事と何よりも組合員全員が日々の仕事に対してモチベーションが保てるような環境づくりを心がけています。

昨今、「ジビエ」という名称で、捕獲された野生の獣は主に都市部ではグルメの一品、地方では特産品になっていますが、まだまだ「獣害」という言葉から脱しきるほどの消費に至っているとは思えません。当組合は発足当時から現在に至るまで「ソーシャルビジネス」の姿勢はぶれることなく、ジビエを有効活用して、山と人、人と産業を繋げて行きたいと考えています。

組合プロフィール



組 合 名：岡山きりゅう企業組合
設 立：平成23年4月
所 在 地：岡山県岡山市南区市場一丁目1番地
岡山中央卸売市場ふくふく通り内77番
T E L：086-250-7361
組 合 員 数：4名
H P：https://kiryu-bu.jp



鞣し工場に依頼して、皮を鞣して革にする様子（防腐処理）



ジビエレザーを活用した皮革製品

生産性向上のための専門家派遣、 支援希望者を募集しています

岡山県中央会では、企業・組合の抱える生産性向上に係る課題について専門家派遣支援を実施。現状分析や課題整理から、ＩＴツール導入等の実際の改善実施までサポートしています。是非ご活用ください。

●対象事業者

広義を含む商業・サービス業
※詳しくはお問い合わせください

●派遣回数等

4回以内（1回3時間以内）
※相談内容等を考慮して派遣回数および専門家を決定します

●募集期間

随時

※予算上限に達し次第募集締切

●負担金

無料

●申し込み方法、その他詳細

岡山県中央会ＨＰよりご覧ください。

https://www.oka-chu.or.jp/2023/04/20/service_sangyo/



●問い合わせ先

組織支援課 黒田・藤田
TEL: (086) 224・2245

●支援テーマ

①業務工程、作業内容の見直し

（ムダ作業の廃止や削減、作業順序の変更、作業の簡素化など）
・業務プロセスの抜本的な改善、再設計。
・倉庫のロケーションマップの作成。

・赤札作戦などの5S活動
・店舗レイアウトの改善。
・接客方法等、店舗運営オペレーションの見直しによる生産性の向上。

②ＩＴツール有効活用による

作業改善

・勤怠管理システムを導入し、有給取得状況を見える化。出勤打刻をスマホ等で行い、残業時間を自動計算。会計ソフトと連携して給料を自動計算。

・作業日報の電子化による案件ごとの原価（人件費）の自動計算。
・POSレジ導入による商品在庫管理のペーパーレス化。販売実績評価管理。

・EC、店舗販売、BOBの在庫一括管理。

・会計ソフトの導入、銀行口座とのデータ連携による自動仕分け。請求書等の作成。
・コミュニケーションツール、オンラインストレージの導入による社内情報共有。

・作業点検票を電子化し、見える化による記載内容の標準化
・WEBフォーム、配送伝票発行システム等を使用して注文管理。電話対応、注文一覧の手入力、配送伝票の手書き作業を省略。

③ＩＴツール有効活用による

付加価値向上

（広告戦略、EC戦略の構築、消費行動に至る導線の最適化）
・SNSの戦略的活用、SEO対策等の実施。

・ECサイトの内容拡充、顧客の利便性向上
・LINE公式アカウントへの商品情報等の掲載、自動定期配信による購買意欲促進。

毎年11月は「過労死等防止啓発月間」です

厚生労働省では、毎年11月を「過労死等防止啓発月間」と定め、過労死をゼロにし、健康で充実して働き続けることのできる社会の実現に向け、シンポジウムやキャンペーンなどの取組を行っています。

過労死等防止対策推進シンポジウム開催のご案内

本シンポジウムでは有識者や過労死で亡くなられた方のご遺族等にもご登壇をいただき、過労死等の現状や課題、防止対策について考えます。

●日時

令和5年11月7日（火）14時～16時20分
受付開始 13時30分

●場所

イオンモール岡山5階 おかやま未来ホール

●講演内容

・「産業医から見る過労自殺企業の内側」
大室産業医事務所代表 大室正志氏
・「パワハラを起こす企業と起こさない企業は何が違うのか パワハラ上司を生み出さないためにできること」
神奈川県立保健福祉大学大学院 ヘルスイノベーション研究科 准教授 津野香奈美氏

・「過労死遺族の声」
兵庫過労死を考える家族の会 前田和美氏

●詳細

以下の二次元バーコードからアクセスしてください

●問い合わせ先

岡山労働局 監督課
TEL: (086) 225・2015



※参加無料、どなたでもご参加いただけます。
直前のため事前申込の有無は問いません。
当日会場にお越しください。

仙台での全国大会に約2千名が結集

去る10月11日、全国中央会・宮城県中央会主催により、仙台市内の「仙台国際センター展示棟」にて第75回中小企業団体全国大会が開催されました。宮崎政久・厚生労働副大臣他多数のご臨席の下、岡山県からも含め全国から約2,000名の中小企業団体の代表者が参集されました。

大会は、『つながる ひろげる 連携の架け橋 困難にチャレンジ！未来の創造・地球との共生』仲間と共に希望をつなぐ 成長・躍動 新たな一歩』をテーマに開催され、国等は、物価高で困窮する中小企業・小規模事業者が安心して事業継続が行える環境の整備や取引適正化への支援、新分野展開などの事業再構築や生産性向上の支援等これまで以上にいうことなどを、参加者全員で決議しました。

併せて、本大会では、優良組合（44組合）、組合功労者（74名）、中央会優秀事務局専従者（26名）の表彰が執り行われ、当県からは和気郡貨物自動車運送事業（協）の榎本敏行理事長が組合功労者として表彰されました。

最後に、次回全国大会を来年10月24日に福井県で開催することも発表、大会旗が福井県中央会会長に渡されました。

（組織支援課 太田）



若手経営者・後継者のための経営者講演会 及び親睦ボウリング大会のご案内

岡山県青年中央会では、前年度に引き続き岡山県事業として若手経営者・後継者の経営に役立つ、地元企業経営者による講演会を行っております。当事業の第2回、3回目を以下の内容で実施しますのでぜひご参加ください。

第2回講演会

●開催日時 11月7日（火）

16時～17時 酒蔵見学
17時～18時 講演・質疑応答
18時～19時 交流会

●開催場所

株式会社社本店

（真庭市勝山116）

●講師

代表取締役 辻 総一郎氏
杜氏 辻 麻衣子氏

第3回講演会

●開催日時 1月29日（月）

13時30分～15時15分
講演及び

パネルディスカッション
15時30分～16時30分 落語
17時30分～19時 交流会

●開催場所 講演 さん太ホール

（岡山市北区柳町2丁目1・1）

交流会 杜の街ヒコニックテラス

（岡山市北区下石井2丁目10・25）

●講師

落語家

春風亭昇吉氏

なお、その他若手経営者に向けたレクリエーション事業として親睦ボウリング大会を開催いたします。会員の皆様の交流の場として頂ければと思いますのでぜひともご参加の程よろしくお願い致します。

親睦ボウリング大会

●開催日時 11月24日（金）

17時～19時 ボウリング大会

※終了後懇親会の開催を予定しております。

●開催場所 フェアレーン岡山

（岡山市北区清心町16・31）

●参加費

一人当たり1,000円
（靴代を含む）

※詳細はそれぞれの二次元バーコードからアクセスください。



（組織支援課 長木）

子育てと仕事両立体感 @インターンシップのご案内

岡山県中央会は岡山県の委託を受け、インターンシップ等の場を活用し、「おかやま子育て応援宣言企業」をはじめとする子育てと仕事の両立を推進している企業や従業員と、学生が交流できる機会を提供する「子育てと仕事両立体感@インターンシップ」を実施しております。

この事業は、若者のライフデザイン構築を図り、少子化対策の強化に繋げることを目的としており、県内企業のインターンシップ等を通じて、子育て中の従業員の経験談や職場復帰からの業務、家庭での子育て環境に加え、実際の職場での対処法等について気軽に話ができる環境を提供しております。

また、大学コンソーシアム岡山（県内18大学・短大等で構成）と連携し、学生に対するPR活動を行うほか、インターンシップ・マッチングフェア等を通じて、受入可能企業と学生のマッチング支援を行います。

取組内容やインターンシップ等の情報を提供する専用サイトを11月から公開いたしますので、是非こちらをご覧ください。

（企業人材支援課 岡崎）



●専用サイトURL

https://www.kirari-okayama.jp/kosodateto_sigotoryouri_tu_internship/

●問い合わせ先

岡山県中央会 企業人材支援課
TEL: (086) 245・2245



多様で柔軟な働き方推進 フォーラム2023開催される

去る10月11日、岡山県中央会は岡山県の委託を受け、岡山労働局との共催で「働き方改革推進フォーラム2023」を、リアル会場とオンライン配信にて実施しました。

テレワークやWeb会議の導入、ローテーション勤務が広がるなど、働き方の新しいスタイルが求められるなど従来の働き方が見直されるようになりました。

フォーラム第一部の基調講演では、(有)インフィニティー代表取締役の牛窪恵氏から、コロナ禍以降の働き方や経営改革などについて、都市部や地方の動向等の事例を交えた講演をいただきました。

第二部では、県内企業の取組として(株)ニッカリ、(株)NICSから、それぞれ特徴ある取組や従業員定着率向上等について発表がありました。

また、第三部では、あきた労務管理事務所の穂田恒雄所長（社会労務士）より、最新の労働関連法制度等の説明・解説があり、参加された受講者も熱心に耳を傾けていました。

参加者からは「世代ごとの考え方やその理由、背景がわかり参考になった」、「事例発表企業を参考に、自社の取組にいかしたい。」等のコメントがありました。

岡山県中央会では、子育て支援や働き方改革等について事業展開しておりますので、お気軽にお問い合わせください。

（企業人材支援課 岡崎）



岡山フードバレーセンター 県内商談会開催

去る10月18日、岡山フードバレーセンター（事務局：岡山県中央会）では、県内製造業者等の新規取引先獲得のため、県内バイヤーとの商談会を岡山県中央会の会議室を会場としたリアル対面形式で開催しました。

バイヤー側は県内のスーパー、道の駅等の6社に対して、商談を希望する県内メーカーを募集したところ、15事業者が参加しました。

またバイヤーからは、パッケージデザインや内容量への要望、商品ラインナップの拡充や地場コーナーでの展開について等の意見もいただき、参加事業者は今後の商品ブラッシュアップや販売戦略についてのヒントも得られました。

県内小売店も岡山県内の地元食材の発掘には力を入れており、その場で商談成立する案件も複数あるなど、活気に満ちた商談会となりました。

当センターでは関西や首都圏に向けた販路開拓の支援要望も数多くありますが、県外バイヤーとの商談でも「地元では人気商品です

か？」と聞かれることが多く、まずは県内での実績作りが重要と考え、今後このような商談機会の継続を目指します。

（イノベーション推進課 林）

参加バイヤー一覧

（順不同）

（株）天満屋ストア

両備ホールディングス（株）

両備ストアカンパニー

マックスバリュ西日本（株）

（株）わたなべ生鮮館

（株）共栄商事

道の駅 笠岡ベイファーム



全国中央会指導員研修報告

全国中央会が都道府県中央会指導員を対象として実施する令和5年度第3回研修会が去る10月19日、20日に開催、次期局長職を担う部長級の職員を対象に、若手指導員等後継者育成と中央会マネジメントをテーマとして開催されました。

研修会では、各種支援事業の受託・実施について全都道府県中央会でも上位の実績を持つ岡山県中央会が、如何にしてその運営体質を構築したかのマネジメントについて、当会村上事務局長心得が講演しました。

村上事務局長心得は、各事業の企画・実施について、全職員が使命感を持って前向きに取り組んでいる状況を紹介。そのために使用している各種ツールを紹介したほか、全職員がコミュニケーションにより情報を共有し、支援先はもちろん自らの組織を活性化していくための空気を作ることが、管理職としての重要な使命だと考えていると説明しました。

また、同席した当会板谷参与よ



り、課内の全ての業務について詳細を理解したうえで、課員を前向きに導いていくことが課長としての機能である旨を説明し、再び村上事務局長心得より当会が組織的に活性化に邁進していることを説明しました。

その後、組織づくりのポイントについて、全国でも有数の実績を持たれる埼玉県商工会議所連合会黒澤元国氏と村上事務局長心得による対談が行われ、支援機関として自らの組織活性化に取組んでいくことは、支援対象である協同組合や企業の活性化にも通じる手法であると締めくくられました。

（総務企画課 小郷）

倉敷再生資源事業協同組合

インボイス制度等対応研修会開催

倉敷再生資源事業協は、去る10月24日(火)、倉敷市内において、インボイス制度並びに電子帳簿保存法への対応研修会を開催し、組合員約15名が参加しました。

本研修会では、小橋公認会計士総合事務所小橋仙敬氏より、インボイス制度並びに電子帳簿保存法の概要、事業者としての対応方法や気を付けるべき点、猶予措置等について、具体的な事例を交えながらご説明いただきました。

参加者はメモを取りながら熱心に聴講し、研修会終了後も、講師に個別に質問されるなど新たな制度への関心の高さがうかがえ、非常に実りある研修会となりました。

インボイス制度は、事業者間で正確な適用税率や消費税額等を伝えるものであり、インボイスを発行するためには、インボイス発行事業者の登録申請のほか、必要に応じて取引先との調整やシステムの整備などの準備が必要となります。

岡山県中央会では、インボイス制度の円滑な開始・定着に向けて、専門家派遣や講習会の開催などを行っておりますので、お気軽にお問い合わせください。



(インベーション推進課 赤松)

湯原町旅館協同組合

ハンザキ秋のパンマルシェのご案内

湯原町旅館協では「いい風呂」の語呂に合わせた11月26日に、湯原温泉でパンマルシェを開催します。県内外の人気のパン屋に、フルーツサンドやハンバーガーなどの出店のほか、消防士ファンには人気のイベント「消防士の台所」も同時開催。



消防士の台所とは、消防士と交流することで、防災について楽しく学びながら、市民と消防士の双方向型の防災コミュニティの形成を目指すイベントです。当日は消防士も腕を振るってパンに合うグッドルッキング&デリシャスな料理を提供します。名湯とともにグルメを堪能してのんびりとしたお時間を過ごしにぜひお越しください。

(総務企画課 小郷)

●日時

令和5年11月26日(日)10時～14時

●場所

真庭市湯原振興局(真庭市豊栄1515)

●詳細

詳細は左記ホームページをご覧ください。

<https://www.maniwa.or.jp/yubara/>

[jp/yubara/](https://www.maniwa.or.jp/yubara/)

●問い合わせ先

湯原観光情報センター

TEL: (0867) 62・2526



年賀広告募集のご案内

組合等を対象として、本誌「中央会おかやま」の令和6年1月号に掲載する年賀広告を、次のとおり募集します。ぜひ新春のご挨拶、PR等にご活用ください。

●募集対象

中小企業組合、組合員企業等

●掲載スペース

1コマあたり：縦30mm、横80mm

●掲載料(消費税を含む)

1コマ(6,000円)、2コマ(12,000円)、3コマ(18,000円)、4コマ(24,000円)、8コマ(40,000円)、14コマ(70,000円)

※機関誌発送後ご請求いたします。

●掲載内容

法人名、代表者役職・氏名、HPのURL、郵便番号・住所、電話番号、FAX番号を横書きで掲載

※ロゴや画像の使用等、デザインにご要望がございましたら、申込時にその旨をご記載下さい。

●申込方法

岡山県中央会HPから申込フォームをご覧ください。

<https://www.okachu.or.jp/2023/10/26/nengakoukoku-2/>

26/nengakoukoku-2/

●申込締切日

令和5年11月24日(金)

●問い合わせ先

岡山県中央会 総務企画課

TEL: (086) 224・2245



協同組合岡山県備前焼陶友会

第39回「備前焼まつり」開催

去る10月14日(土)・15日(日)、岡山県備前焼陶友会は、備前市の備前焼伝統産業会館及びJR伊部駅周辺一帯において、第39回備前焼まつりを開催しました。

備前焼まつり当日は、多くの窯元の工房・ギャラリーが並び「備前焼本通り」などが歩行者天国となり、県内外から訪れた約8・5万人の来場者が陶友会会員の作品を身近に楽しめました。

会員全店舗で作家自慢の作品全てが2割引になる他、5千円以上お買い上げ毎にハズレなしの抽選スクラッチカードが進呈され、特賞として人間国宝が作製したぐい呑の他、備前焼をはじめ備前市の特産品が当たるお得なイベントも実施されました。

また、今年5月に石川県で発生した地震によって被災した珠洲焼の産地を支援しようと備前焼作家や窯元の有志が、珠洲焼の紹介と販売を行う特設ブースを構えました。珠洲焼は備前焼と同じく古い歴史と釉薬を使わな



い焼き締めめの美しさを持ちます。ブースでは地震の被害状況を伝えるパネルを展示、売上げは復旧資金に充てるそうです。

今年から備前まるとマルシェも同時開催され、備前市内の食べ物や野菜、雑貨などの販売、体験コーナーを設けるなど備前焼以外にも楽しめる空間が誕生し、備前が一丸となり、町全体が盛り上がりました。

組合の宮尾PR渉外委員長は、「今年から市と協力してマルシェを開催した。備前焼はもちろんのこと、備前市を全国の多くの方に知っていただける良い機会になったのではないかと、話されていました。」

(総務企画課 小郷)

岡山県自転車軽自動車商協同組合岡山支部

おはようサイクリングを開催

岡山県自転車軽自動車商協では、自転車利用の普及活動として、支部が主催する「おはようサイクリング」と、年に一度場所を変え、岡山県内の様々な会場で「おはようサイクリング県民大会を開催しています。」

10月15日には、「おはようサイクリング」が岡山支部で開催されました。岡山県総合グラウンドから西大寺観音院までの往復約25kmを途中休憩をはさみ、秋の空気を感じながら走りました。

参加者からは「自転車のゆっくりした速度で景色を見ながらのサイクリングは気持ちよかった。」「夕々に自転車に乗り、身体を動かす良い機会になった。」などのコメントがあり、組合の竹本岡山支部長からは「サイクリング初心者向けのイベントになっているので、お子様連れからご年配の方まで気楽にご参加ください。」との呼びかけがありました。

岡山支部では次回、11月19日にも備中高松古戦場跡・高松稲荷までの「おはようサイクリング」を開催します。健康と自転車マナー習得のためにぜひご参加ください。

(総務企画課 小郷)



「おはようサイクリング」

●日時

11月19日(日) 8時集合・出発

●集合場所

岡山県総合グラウンド

第一駐車場付近

●行き先

備中高松古戦場跡・高松稲荷

●参加無料

但し、参加時に、当日のサイクリング保険料100円をお支払いください。

●参加申込 予約不要

●問い合わせ

おはようサイクリング

岡山市協議会 竹本

TEL: (090) 48900・8357

商店街間連携共通販売促進事業

旅行で招待イベントのご案内

岡山県中央会では、岡山県下の複数の商店街組合と共同店舗組合が連携し、お客様を日帰り旅行にご招待する共通販売促進事業を実施します。各商店街・共同店舗のイベント期間中に、お買い物をして頂いたお客様にスクラッチカードを進呈、当選が出ると無料日帰り旅行にご招待、優待が出るとご優待価格にて旅行にご参加いただける仕組みです。

当事業は、県内全域の商店街・共同店舗にて同一イベントが実施される取組として定着しており、今回は23組合が参加、令和6年1月6日(土)から2月12日(月・祝日)までの期間に「新春こんぴらさん初詣」と、思わず写真に撮りたくなる3つの絶景！ インスタ映えスポット巡り」と題した日帰り旅行を企画しています。

スクラッチカードの配布期間は各商店街・共同店舗によって異なりますが、概ね11月下旬から12月上旬よりスタートしますので皆様もお近くの商店街・共同店舗へお立ち寄り頂き、イベントにご参加ください。



イベント実施エリア

- 岡山市 岡山駅前商店街、奉還町商店街、表町商店街、岡ビル市場
- 倉敷市 倉敷駅前商店街、玉島ショッピングセンターTops
- 総社市 天満屋ハピータウンリブ総社店
- 高梁市 高梁栄町商店街、ポルカ天満屋ハピータウン
- 新見市 にいみショッピングタウンプラザ
- 笠岡市 笠岡東本町商店街
- 井原市 井原町商店街

●問い合わせ先

岡山県中央会
組織支援課 長木
TEL: (086) 224・2245

岡山市の各商店街でイベントを開催

11月は岡山市の各商店街でイベントが開催されます。この機会にぜひご来街ください。

備前岡山ええじゃないか2023 大誓文払い

「備前岡山ええじゃないか2023 大誓文払い」は岡山市中心部の商店街や百貨店、ショッピングモールなどで毎秋に開催される恒例イベントです。「美味しいもの」「参加できるもの」「楽しいもの」が集まり、家族3世代で楽しめます。各所でステイジイベントやマルシェやデジタルスタンプラリーなど、楽しい催しが盛りだくさんになっています。

●開催日時

11月3日(金・祝)～5日(日)

●開催場所

表町・岡山駅前・奉還町商店街ほか

●詳細

<https://www.vis-a-vis.co.jp/eejanaika/>

co.jp/eejanaika/

●問い合わせ先

岡山市商店会連合会事務局
TEL: (086) 803・1323
※開催期間中は表町本部へ
TEL: (086) 235・2620



ひぎりのえんにちwithストリートマーケット@ハレノフ

「ひぎりのえんにち」とは毎月23日の日限地蔵尊の縁日に合わせて行われるイベントで個性あふれるおいしい屋台、新鮮野菜、ハンドメイド雑貨の屋台も出店します。今年はハレノフオープン記念として、「ストリートマーケット」とコラボ！7月9月と開催し、11月23日(火・祝)が今年最後のコラボ開催となります。周辺のお店も縁日特別仕様のメニューやキャンペーンを行っています。

●開催日時

11月23日(火・祝)

●ひぎりのお地蔵さん周辺エリア

「ひぎりのえんにち」9時～20時

●千日前ハレノフ通りエリア

「ストリートマーケット@ハレノフ」11時～16時

●問い合わせ先

ひぎりのえんにち
TEL: (090) 4890・8357
ストリートマーケット
TEL: (090) 1331・1740
(総務企画課 小郷)

県外先進 組合事例

のざわ商店街振興組合

山門通り飾り付けを通じての観光拠点づくり

■背景・目的

新型コロナウイルス感染拡大の影響により三密防止の観点から山門市を始めとする各種イベントの中止や、成田山薬師寺及びびんころ地蔵への訪問参拝を敬遠する県内外の観光客が多く見受けられました。そこで、参拝に来街した皆様の憩いとなる山門通りの飾り付けを行い非日常の空間を楽しんで頂くことを通じて、観光・参拝から商店街来街による商店街活性化を目的として事業を実施しました。

■取組の手法と内容

イベント開催時だけでなく「常時人が集う観光拠点づくり」をコンセプトに理事長のリーダーシップのもと役員会において企画検討を行い、令和3年6月に「山門通り飾り付け事業」を立ち上げました。7月に参道（山門通り）の高さ3・9mにワイヤーを張り、組合役員によりアンブレラスカイとして7色の傘を300本の飾り付けを行い、8月上旬には地域住民への告知チラシ配布やアン

ブレラスカイ観覧者に花の配布を行うなど普及推進に努めました。その後、9月下旬にハロウィン飾り付け、11月にはイルミネーション飾り付けを行う等ほぼ四半期毎に飾り付けをリニューアルし、観光誘客に取り組みんでいます。

本事業への取組が地元マスコミで紹介され、健康長寿にあやかると成田山薬師寺及びびんころ地蔵（健康のまま長寿を全うする意味の「健康で長生きし（ぴんぴん）寝込まず楽に往生する（ころ）」から命名）への参拝客が増加するとともに、山門市

開催時の盛況ぶりを彷彿とさせる県内外からの観光客が増加しています。

今後は観光客の増加から商店街来街客の増加に繋がる仕組みを構築すべく、来街者のニーズ把握に努めるとともに関係機関と連携交流を図りながら、商店街活性化を目指しています。

■成果とその要因

四半期毎に行う山門通り飾り付けが市民の認知度も高まり、参拝者増とともに次回展示内容への高い関心



山門通りを七色に彩るアンブレラスカイ



子供達に大好評だったハロウィン飾り付け

組合データ

のざわ商店街振興組合
所在地：長野県佐久市原446番地11
設立：2009年3月
主な業種：小売商業、サービス業他
組合員数：66人
HP：<http://pinkoro.com/>

先進組合事例抄録
（収集年度：2022年度より）
※情報は当時のもの



商店街に賑わいを創出したいとの思いから組合一丸となって取り組んだ山門通り付けは、地域住民の好評を得て県内外からの参拝客増に繋がるとともに新たな観光資源として、今後の事業展開が期待されています。

情報連絡員レポート

9月分

景況DI値

() 内数字は前月の数値です。

	売上高	在庫数量	販売価格	取引条件	収益状況	資金繰り	設備操業度	雇用人員	業界の景況
全 体	- 8.6 (5.2)	4.8 (0.0)	34.5 (39.7)	- 10.3 (- 12.1)	- 29.3 (- 31.0)	- 19.0 (- 8.6)	- 3.4 (3.4)	- 3.4 (1.7)	- 17.2 (- 24.1)
製 造 業	- 3.4 (3.4)	10.3 (10.3)	48.3 (51.7)	- 6.9 (- 10.3)	- 34.5 (- 37.9)	- 24.1 (- 13.8)	- 3.4 (3.4)	- 3.4 (6.9)	- 17.2 (- 20.7)
非製造業	- 13.8 (6.9)	- 7.7 (- 23.1)	20.7 (27.6)	- 13.8 (- 13.8)	- 24.1 (- 24.1)	- 13.8 (- 3.4)		- 3.4 (- 3.4)	- 17.2 (- 27.6)

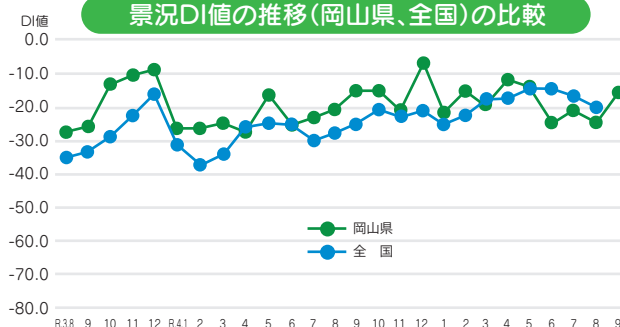
(注) DI とは、ディフュージョン・インデックス(Diffusion Index)の略で、「増加」・「好転」したとする企業割合から、「減少」・「悪化」したとする企業割合を差し引いた値です。

岡山県業界天気図

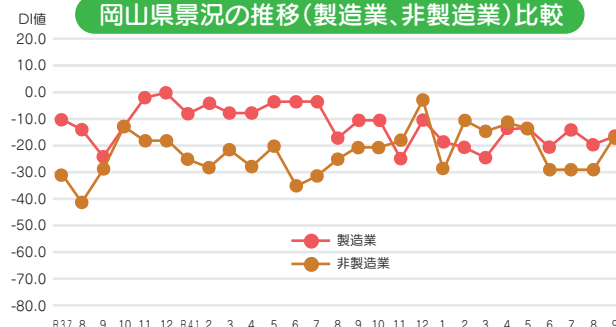
製 造 業		前年同月比							
業 種		売上高	在庫数量	販売価格	取引条件	収益状況	資金繰り	設備操業度	雇用人員
食料品	味噌	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
	米菓	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
	製粉・製麺	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
	醤油	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
	酒造	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
繊維工業	繊維業・井原	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
	繊維業・県	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
	アパレル・県	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
	アパレル・津山	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
木材・木製品	製材・県	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
	合板	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
印刷	出版・印刷	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
	製本	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
化学・ゴム	ゴム	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
	プラスチック製品	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
窯業・土石製品	生コンクリート	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
	石灰	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
	ブロック	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
鉄鋼・金属	鋳物	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
	鉄鋼	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
一般機器	機械器具・東岡山	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
	鉄工・津山	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
	鉄工・岡山	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
	工作機械・総社	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
	工作機械・井笠	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
輸送機器	造船関連	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
	自動車	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
その他	量	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
業界の景況感(前年同月比)		↑ 6	↑ 36	↑ 16	↑ 増加・上昇・好転	↑ 変らず	↑ 減少・下落・悪化		

非 製 造 業		前年同月比							
業 種		売上高	在庫数量	販売価格	取引条件	収益状況	資金繰り	雇用人員	業界の景況
卸売業	機械・工具	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
	電設資材	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
	青果	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
	木材	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
	水産物	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
小売業	石油	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
	共同店舗	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
	中古自動車	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
	自動二輪	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
商店街	家具	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
	商店街・岡山	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
	商店街・津山	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
サービス業	自動車整備	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
	医療・柔道整復師	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
	旅館・ホテル	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
	テント	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
	異業種	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
建設業	リサイクル	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
	住宅リフォーム	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
	看板工事	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
	土木工事	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
	管工事	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
運輸業	防水工事	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
	バス	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
	タクシー	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
その他	トラック	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
	倉庫業	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
その他	信用組合	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑

景況DI値の推移(岡山県、全国)の比較



岡山県景況の推移(製造業、非製造業)比較



製造業

2023年9月のコメント

食料品

- 酷暑のため一般量販店の動きが悪い。空港・駅は連休、インバウンド効果もあり、コロナ禍前に戻ったと思われる。《米菓》
- 9月に入ったものの最高気温は真夏日の最長記録を更新している。例年なら鍋つゆ、ポン酢などの秋冬の季節商品の発注がかかるが、依然、夏向け商品の需要度が高い。大手食品メーカーの値上げラッシュにも歯止めが効かない。我々中小企業も徐々にではあるが量販店・飲食店に向けて値上げ交渉に入る。飲食店の季節メニューのリニューアルに伴う価格変更の移行があるためこの時期にずれ込んだ。サラダ油等の価格に落ち着きを見せる原材料もあるが依然として高止まりの傾向にある。これからの動向にさらなる注意を払いたい。《醤油》
- コロナ禍の悪影響は薄まってきたが、消費の伸びは感じられない。米を含め材料費は値上がりしており製品価格へ適正に反映できなければ経営を圧迫する。《酒造》

繊維工業

- 原材料、燃料、加工費、人件費等の高騰により、製品価格も上げざるをえず、売り先も理解してくれるところは多い。従って数字的には売上高が伸びているが、生産量は輸出向け、国内向け等昨年と大きく変わらない。《繊維業・井原》

木材・木製品

- あらゆる住宅関連商品の値上げの中で、新設住宅着工戸数は減少傾向にある。《製材・県》

化学・ゴム

- 取引先ごとで相違はあるものの、業界全体として生産は回復状況にある。一方、原材料価格や労務費、エネルギーコストは引続き高い水準にあり、組合各社の業況は前年同期と比較して回復傾向にはあるものの、引続き厳しさは続いている。《ゴム》

窯業・土石製品

- 対前年月比では減少したが、特に大きな変化は見られない。《ブロック》

鉄鋼・金属

- 5社からのアンケートを得た。生産量は、5社平均では105%であったが、うち2社は80%台であり二分化している。生産量が落ち込んでいる組合員企業の要因は、中国向け販売の不振が大きい。自動車は上向きの傾向。船舶は来年度まで仕事量が確保できている状態。建設機械、輸送機器は減少。工作機械、産業機械の動きも減少してきている。射出成型は特に落ち込みが激しい。原材料の転嫁はそれなりにできるようになったが、労務費上昇分の転嫁については、3割程度しか認めない相手企業があるのが現状。《鋳物》

一般機器

- 人手不足が顕著で特に来年度の新卒採用に苦戦している。前年に比べ、操業度は上昇しているものの、諸経費の高騰で収益にはつながっていない。今後、年末にかけ電力料金の値下げ交渉が大きな課題となる。《鉄工・岡山》
- 原材料等の値上がりの影響は更に続く。受注見込は確保できているものの、受注までの期間が延びつつあるため、形にならないらしい。どこかで改善されなければ、収益見込がたたなくなる。《工作機械・総社》
- 前年同月とは同じような受注量だったが、今後の受注状況が見通しづらい。《工作機械・井笠》

その他

- 9月も暑さは続き受注に影響があった。物価高も影響して全般に良くない。《畳》

非製造業

2023年9月分のコメント

卸売業

- 組合員の1社が9月末で廃業を決定した。組合全体の売上高に昨年比大きな変化はないものの、個々の組合間では増減に幅が生じている。《青果》
- 例年、9～10月の時期は売り上げが芳しくないものの、仕入額が大きく上がり、収益の悪化が目立つ月となった。今のところ好転の兆しは感じられない。《水産物》

小売業

- 大手販売店の不祥事等の報道で、中古車に対する不信感により販売状況が悪化している組合員店もある。《中古自動車》
- 9月は、BMW・ハーレー・カワサキの販売が良かった。全般としては国内メーカーが弱い。《自動二輪》
- 令和5年3月度からの底打ち感が終わらない状況がいまだに続いていると思われる。各加盟店の来店客数の減少もいまだに続いている。しかしながら、消費者動向は依然としてレジャー・飲食関連には消費が増加しており、我々の家具業界に於ける来店客数の減少については、如何ともしがたい状況が継続している。何とか踏ん張って商売を継続していかなければならないと考える。《家具》

商店街

- 芸術創造劇場ハレノワの開館により、特にイベント時には表町南部には来街者が大幅に増えている。諸物価及び諸経費の値上げ等厳しい状況には変わらないが明るいニュースのひとつではある。《商店街・岡山》
- 残暑が厳しかったこともあり、客足が少なかった。《商店街・津山》
- 秋らしくなった最後の週は買い物客が少し増えたように感じる。相変わらず観光客が多く観光客が立ち寄らない店は厳しい状態が続いている。《商店街・倉敷》

サービス業

- 5月に入り、県民・市民のマインドが上昇傾向となり、前年度並に件数・金額とも回復しつつあったが、6月・7月は、再度落ち込んでいる。従って、まだ回復基調に戻っているとは言い難い。また、療養費収入だけでは生活が成り立たない会員も多く、大変厳しい状況が続いていると同時に、物価高騰の影響も大きく、収益減少から当会会員の退会が続いている。《医療・柔道整復師》
- 9月は前年度と比較して全体で90%程度となっており、個々では前年同月の売上を超えた宿は4件にとどまっている。その4件に関しても比較的規模の小さい宿のため、全体の母数としては1割に満たない増加となっており、それ以外では15%程度の減少といった印象である。先月までと変わらず旅行支援終了の影響と人員不足にも困っている。《旅館・ホテル》
- 建設業組合員については、日本人の新規雇用が依然厳しく、外国人技能実習生から「特定技能」資格へ順次移行、継続雇用している。国外渡航希望者が増加しているミャンマーヘシフトし、面接を開始している。また、同じくミャンマーにて「特定技能」資格者として受け入れる体制づくりを目指し、送り出し機関と連携強化中。機械加工組合員の技能実習生・特定技能については、面接実施後順次入国、インドからの実習生受け入れが拡大中、9月に求人企業との訪問を予定している。サービス業組合員は、売上は好転しているものの、雇用難が続いている。介護サービス組合員は人材確保すべく、送り出し機関での求人拡大を目指し継続して動いている。《異業種》
- 鉄、非鉄スクラップについては、発生の減少が続いているため、問屋の在庫は減少傾向。価格は高止まり。古紙は、製紙各社減産の為、需要が上がってこない。しかし発生も弱いのでバランスがとれている。《リサイクル》

建設業

- インボイス制度のバタバタが当分続きそう。一人親方の対応が忙しい。《防水工事》

運輸業

- 観光バスの集客人員は前年同月比122%となった。集客が安定して戻ってきており秋に入り観光需要も旺盛、コロナ禍以前に比べても良化を維持している。高速バスは前年同月比114%とコロナ禍以前には届かないが対前年比ではプラス基調を継続している。秋の後楽シーズンを迎え、更なる需要回復に期待。《バス》
- 売上は前年同月より増えておりコロナ禍前に戻ってきている感じがする。《タクシー》
- 中小運送事業者は、燃料費をはじめ各種費用の増加分を十分に運賃に転嫁できない状況は変わらない。このため、ドライバー確保のための賃上げも困難であり、車両数は減速の方向性となり得る。《トラック》
- 新型コロナウイルス感染症の終息やインバウンドの解除など、経済活動の正常化が期待される中、一方では、価格上昇やエネルギー価格の高止まり等により、上期全般、荷動きの低迷が続いた。海外経済の減速や人手不足も足かせとなる懸念もあり、不安定な状況が続く見通し。《倉庫業》

その他

- 先月と引き続き、全体の収益状況については、厳しさを増している。資金繰り支援については引き続き積極的な対応を行っており、11月に開催するビジネスマッチングにて事業者の支援も強化していく。《信用組合》

コロナ禍以降、新しいライフスタイルなど世の中
変化しておりますが、子供時代から変わらぬ部分が
あります。それは、大好きな魚釣り。
最近、ファミリー層や女性アングラーなど釣り
人口は増えており、釣り方も様々なバリエーション
があります。マダイやシマアジなどの高級魚に加え、
ブリやカンパチ、クエといった超大型魚も入ってい
ます。もちろん、簡単に釣れるわけではありません
が、工夫次第で釣果を伸ばせるため、それが魅力と
なっています。

特に、釣りの大事な要素でもある仕掛けは、以前
は市販品を使っていましたが、現在は自作の仕掛け
を使っています。コスパはもちろん、こだわり仕様
で魚に大きくアピールできる点がたまりません。

釣っている時も楽し
いですが、釣行前に仕
掛けを作りながら釣れ
る魚を妄想する時間も
楽しいひと時です。
今、絶好の釣りシー
ズン。食卓に「食欲の
秋」を彩る魚たちとの
ビッグファイトを楽し
みたいですね。



2023年度 職員紹介

企業人材支援課

岡崎 健



働く
と
雇用
を
サポート

全国ネットで出向・再就職を支援します

6つの
取り組み

あなたのこと、企業のこと、
わかっているからご紹介します。

- 1 離職する従業員の方の再就職をサポート
- 2 人材を確保したい企業をサポート
- 3 「キャリア人材バンク」で高齢者の再就職をサポート
- 4 雇用を維持するための在籍型出向をサポート
- 5 社員の人材育成やキャリアアップの出向をサポート
- 6 研修やセミナーで社員のスキルアップをサポート (有料)



マンガ再就職支援



マンガキャリア人材バンク

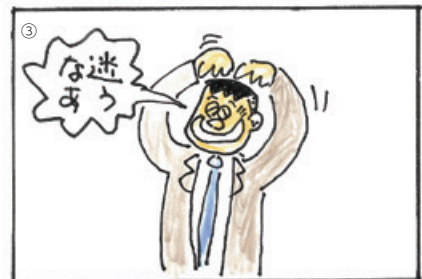
費用は
無料



公益財団法人 産業雇用安定センター 岡山事務所

〒700-0826 岡山市北区磨屋町10-20 磨屋町ビル4階
TEL 086-233-3081 FAX 086-233-1227

ボクはしんだん士
たいまうし平



大樹生命保険株式会社

生命保険団体扱オーナーズプランのご案内 大樹生命

BESTパートナー



「経営者のリスクマネジメント」を目的に
組合員がご契約者となる生命保険契約です。

Owner's Plan

岡山県中小企業団体中央会が事前に認めた会員組合に所属する組合員がご契約者の場合、団体扱^{*}となり、一般扱(口座振替扱月払等)よりも
割安な保険料でご契約いただけます。

* 団体扱とは、岡山県中小企業団体中央会が団体扱としてお申し込みいただいた各保険契約の保険料を取りまとめ、一括して当社へ払い込む取り扱いのことです。

※ 一部対象とならない商品・契約がございます。

※ 詳しくは、「商品パンフレット」をご覧ください。ご検討にあたっては、「設計書(契約概要)」「特に重要な事項のご説明(注意喚起情報)」「ご契約のしおりー約款」を必ずご覧ください。

お取り扱いの詳細は、下記までお問い合わせください。

よりそう保険。



大樹

Taiju Select

セレクト

無配当保障セレクト保険

あなたにぴったりの保障を自由にセレクト!

詳しくは、「商品パンフレット」をご覧ください。ご検討にあたっては、「設計書(契約概要)」「特に重要な事項のご説明(注意喚起情報)」「ご契約のしおりー約款」を必ずご覧ください。

オーナーズプランは、上記以外の商品もお取り扱いしています。詳しくは下記までお問い合わせください。

大樹生命保険株式会社 岡山支社

〒700-8521 岡山県岡山市北区幸町8-29 大樹生命岡山ビル6F TEL:086-232-2011

<https://www.taiju-life.co.jp/>

R-2021-1007 (2021.10)